

第100回外務省在外公館派遣員試験／オンライン説明会

第三部 質疑応答



一般社団法人国際交流サービス協会

質問 1

年齢制限はありますか？

回答 1

年齢制限はありません

20代～60代の幅広い年齢層の方が活躍中

(補足) 合格者の構成

男女比率 **男性28%** **女性72%**

平均年齢 **23.8** **～** **26.5歳**

社会人経験者30% **新卒者40%** **現役学生30%**

(補足) 合格者の構成

海外経験（留学、就業、家族の同伴など）

有 90%

無 10%

質問 2

応募時の質問事項「海外渡航歴」に
海外旅行の記入は可能ですか？

回答 2

可能

少しでも多くの情報を記入して
自己アピールをしてください



質問 3

応募時の質問事項「職歴」にアルバイトの記入は可能か？
社会人もアルバイトの記入は必要ですか？

回答 3

可能

少しでも多くの情報を記入して自己アピールを

期間は可能な範囲で正確に記載ください

質問 4

応募の日時は選考に影響しますか？

回答 4

影響しません

締め切り直前の応募で誤字脱字が多い方、
記載内容が少ない方は印象が良くないため、
早めの応募をお奨めします

質問 5

英語以外の言語で受験する場合、
英語能力は選考に影響しますか？

回答 5

影響しません

自己アピールのため応募時は是非試験
言語以外の語学力もご記入ください

質問 6

語学試験を受験していない場合
応募入力項目の「外国語のレベル」は
どのように記載すればよいですか？

回答 6

フリーフォーマットですので、
ご自身で工夫が可能です

質問 7

外国語能力以外に
派遣員に求められるスキルは？

回答 7

即戦力として期待されている

社会人としての一般常識

ビジネスマナー

パソコンスキル（ワード、エクセルなど）



質問 8

派遣員に求められる資質は？

回答 8

海外での長期派遣の任に耐え得ること
協調性、適応力、柔軟性など



質問 9

選考において

一番重視されるのは語学力ですか？

TOEIC、語学検定試験の結果は影響しますか？

回答 9

派遣員業務を遂行可能な語学力は必須

仕事の場で通用する語学力が求められる

協調性、適応力、柔軟性などの適性も重要

質問 10

派遣員として

どのような心構えが必要ですか？

回答 10

日本外交の最前線であり

日本の顔となる在外公館の一員として

責任と誇りを持って赴任してください。



質問 1 1

活躍している派遣員の共通点は？

回答 1 1

積極性、知的好奇心旺盛な人物

協調性、適応力、柔軟性を備えた人物

謙虚さを兼ね備えた人物



質問 1 2

赴任前に外国語以外で勉強をすると役に立つ知識はありますか？

回答 1 2

日本に関する基礎知識

(政治、経済、歴史、文化など)

着任後は、任地に関して学び、情報を収集し、活躍してください

質問 1 3

一次試験をオンライン方式で実施する予定はありますか？

回答 1 3

予定なし

東京、大阪の2会場で実施



質問 1 4

一次試験会場にスーツケースの持ち込みはできますか？

回答 1 4

可能

質問 1 5

試験会場に飲み物の持ち込みはできまか？

回答 1 5

可能。

ただし、水分補給は休憩時間のみ。

試験時間中は不可。

質問 1 6

第1次試験当日は、どのような服装がよいですか？

回答 1 6

普段着で構いません。

感染症等の対応のため換気をしますので、着席位置等により室温に差が生じる場合もあります。室温の高低に対応できるよう調整し易い服装でお越しください。

質問 17

希望公館はいくつまで選べるますか？

回答 17

最大 5 公館

但し、試験言語によっては複数選択できないこともある

質問 1 8

赴任を希望しない国・地域を書いた場合、選考で不利になりますか？

回答 1 8

不利になりません
選定の参考とします

質問 1 9

不合格の場合、次回以降の試験を受けることは可能ですか？

回答 1 9

可能
受験回数の制限なし

質問 20

前回一次試験に合格の場合、
次回は一次試験を免除されますか？

回答 20

免除されません
前回の試験結果を踏まえて評価は
しておりません。

質問 2 1

派遣員経験者が再度受験することは可能ですか？

回答 2 1
可能

質問 2 2

辞退は可能ですか？

辞退をすると次回以降の選考に不利になりますか？

回答 2 2

可能

選考方法については回答しません

質問 2 3

専門調査員との併願は可能ですか？
注意事項はありますか？

回答 2 3

可能
注意事項は特になし

質問 2 4

任期満了後、専門調査員の受験は可能ですか？

回答 2 4

可能

採用されて活躍している派遣員OBOGが大勢います

質問 2 5

報酬、住居手当を知りたい



回答 2 5

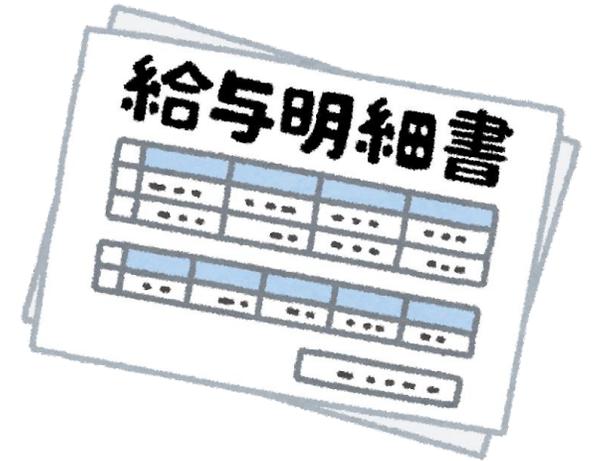
二次試験の際に、任地ごとに決められた月額
報酬、住居手当を提示

質問 2 6

報酬は日本円で支給されますか？

回答 2 6

現在は日本円で支給しているが、
外貨建て（米国ドル、ユーロなど）支給に
変更を予定



質問 2 7

報酬は国内口座に支給されるのか？

回答 2 7

選択が可能

国内または海外の口座のいずれか 1 つの口座に送金

国内送金の場合は日本円、

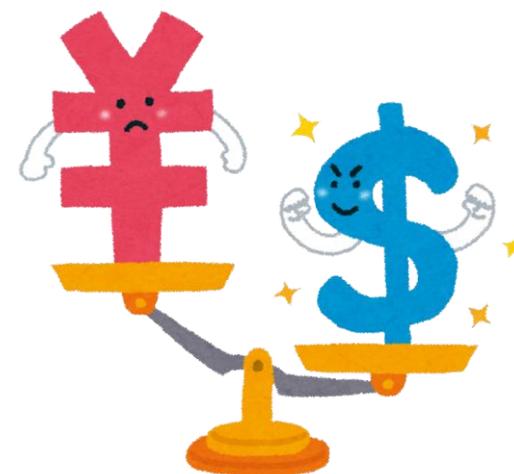
海外送金の場合はUSD, EURなど外国通貨

質問 2 8

急激な円安が進んだ場合
特別な手当の支給はありますか？

回答 2 8

手当はなし
ただし、報酬の見直しを
することがあり得る



質問 2 9

物価が高い地域において月額報酬で生活が賄えるますか？

回答 2 9

物価等を考慮した任地ごとに定められた報酬を支給
別途住居手当、年末手当（12月）を支給

質問 30

住居手当は？



回答 30

在外公館ごとに外務省が支給限度額を規定

規定に従い、派遣員に直接支給

家具代、光熱水料などは派遣員の自己負担

住居手当（限度額）は二次試験の際に提示

質問 3 1

住居手配（契約）はどのように行うのか？



回答 3 1

着任直後は基本
前任者が手配するホテルに一時滞在



回答 3 1

ホテルに滞在中に住居探し

住居探しは、前任者・現地職員の手伝いあり
前任者から住居を引き継ぐケースも多い
安全面などの考慮が必要

外務省の規定に従い、派遣員が契約
在外公館の担当官の承認後に契約

質問 3 2

治安の悪い任地での防犯対策は？

回答 3 2

安全面の問題がない住居契約できる
報酬、住居手当が支給される

一部の地域は防犯対策手当を別途支給

質問 3 3

安全面などを考慮し、女性を配置しない在外公館
はありますか？

回答 3 3

現在はなし
かつては男性のみ赴任可の公館があった

質問 3 4

時間外労働、休日出勤は多いですか？

回答 3 4

在外公館により、かなり差がある
大きな行事がある場合、多くなる

質問 3 5

任地で運転する必要がありますか？



回答 3 5

任地により異なる

公共交通機関がない任地では
通勤手段として運転が必要なケースがある

業務上運転する必要はなし



質問 3 6

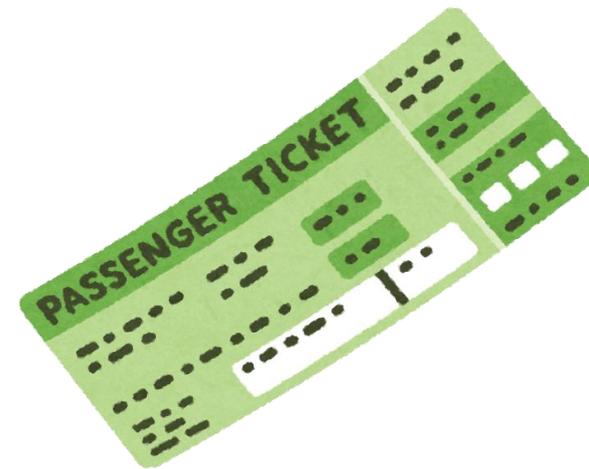
免許保持者であるが、運転に自信がないため、自動車なしで生活できる任地を希望したいが、可能ですか？

回答 3 6

可能。
応募エントリーの「希望しない国又は地域」に記載ください。

質問 3 7

任期中に一時帰国の渡航費用の支給はありますか？



回答 3 7

健康管理休暇制度

一時帰国の航空賃支給の補助制度

一部の地域が対象（主に途上国）

質問 3 8

任地で医療機関を受診する場合
費用はどうなりますか？

回答 3 8

自己負担

海外旅行保険の加入を推奨

既往症の場合は 海外治療費として健康保険へ請求

質問 39

今回募集の派遣員の赴任時期は9月とあるが、日程が確定するのはいつですか？

回答 39

合格者確定後、在外公館と調整し赴任日程が決まる

目安は赴任前オリエンテーションの1週間前

質問 4 0

雇用は1年契約、更新は1回とあるが、契約更新する派遣員の割合は？

回答 4 0

派遣員の任期は原則2年
契約更新する割合は9割以上

質問 4 1

任期延長はありますか？

回答 4 1

派遣員の都合による延長は不可
在外公館の都合による延長はあり

質問 4 2

任期短縮はありますか？

回答 4 2

派遣員の都合による場合は、
自己都合退職扱い

緊急退避が発動された場合はありえる

質問 4 3

派遣員合格後、いつ派遣員として契約をするか？

回答 4 3

赴任（出発）の前日に協会と雇用契約を締結

質問 4 4

社会人で、休業制度を利用して派遣員として赴任はできますか？

回答 4 4

可能

副業、兼業は禁止

協会と雇用契約を締結する前日までに休業手続きを完了させてください

質問 4 5

任期中、語学学校、大学、大学院に通うことは
できますか？

回答 4 5

派遣員業務に専念していただく必要がある
業務に影響しない範囲で、業務時間外や週末を利
用して語学学校へ通うことは可能
個人的に家庭教師を雇い、現地語を学んでいる
派遣員はいる

質問 4 6

家族の同伴はできますか？

回答 4 6

要件を満たせば、配偶者とお子さんの呼び寄せ可。

同伴は不可。

着任後6ヶ月以内であれば、航空賃を支給。

但し、任地の治安情勢等によっては、呼び寄せができないこともありえる。

質問 4 7

家族に対する手当はありますか？

回答 4 7

要件を満たせば、配偶者手当を支給
配偶者の現地での就労は不可

お子さんに対する手当はなし

質問 4 8

前任者との業務の引継ぎは？



回答 4 8

(出発前)

前任者とメール等で連絡を取りあい、
生活立ち上げの準備、業務引継ぎなどを行
う

(任地にて)

1週間弱の引継ぎ期間あり

質問 4 9

任期満了後のキャリアは？

回答 4 9

民間企業への就職

海外での就業（15%程度）

海外と取引のある企業への就職

公務員

地方公務員、国家公務員

回答 4 9

海外の大学院への進学

修士取得後に国際機関へ

研究職へ（大学、シンクタンクなど）



質問 5 0

派遣員は就職、転職に有利になるか？

回答 5 0

派遣員次第

任期2年間でどのように過ごすかによる



質問 5 1

任期中、SNSの使用はできますか？

回答 5 1

可能

業務内容、業務上知り得た情報、
派遣員として品位を落とすような内容などの掲
載は不可

質問 5 2

有益な試験対策方法は？

回答 5 2

まずは十分な語学力を身に付ける

現職派遣員の声

派遣員の魅力は？

1. 外交の現場

日本外交の舞台裏を間近で見ることができる
外交活動を裏から支えることができる



派遣員の魅力は？

2. 多様な人との出会い

今まで出会わなかった世界・階層の人々に出会えた

色々なバックグラウンドを持つ人との出会いがある

派遣員の魅力は？

3. 海外での就労経験

留学では味わえない貴重な経験を積める

日本とは生活、習慣が異なる地域での就労経験

思いもしなかった任地での就労経験

4. 語学力

勉強した外国語を活かして働くことができる

2年間で語学力に磨きをかけることができる

派遣員の魅力は？

5. キャリア形成

学生のうちに就業経験を積み、キャリアプランを考える良い機会
社会人にとっては、キャリアパスとして更なる飛躍

6. その他

日本を代表して働くことができる

「世界の中の日本」を知ることができる

派遣員を通じて得たものは？

1. 語学力
飛躍的な語学力の向上
現地語の習得
2. 多様な人との出会い
3. 事務処理能力
マルチタスク能力、臨機応変な対応力
調整能力、交渉能力

派遣員を通じて得たものは？

4. 任地の知識

政治、経済、文化などに精通

5. その他

コミュニケーション能力、
柔軟性、忍耐力、
海外生活・勤務経験

受験者へのメッセージ

私は小規模公館の勤務で、派遣員という立場ながらも想像以上に色々なことをさせていただき、2年間とても良い経験が出来ました。

合格に向けて頑張ってください！

受験者へのメッセージ

派遣員の仕事は多岐に渡るため大変なことも多い
です。

裏を返せば様々な経験ができる場でもあります。
大学卒業後、社会人として初めての就職先に派遣
員を選びましたが、とても大きな経験となりました。

同じような境遇で派遣員を受験される方は様々な
不安もあると思いますが、その分得られることも
多いですので臆せず受験勉強頑張ってください！

受験者へのメッセージ

外交官と現地職員との間に立ち、語学力と潤滑油としての役割の双方を期待される派遣員の仕事は、決して容易ではありません。私自身何度も失敗し、挫けそうになりました。

それでも諦めずに仕事と向き合う姿勢を貫いたことで、自然と私の周囲には手を差し伸べてくれる人達で溢れていました。

沢山の方々との出会いは私の財産です。

受験者へのメッセージ

便宜供与などを通して民間企業ではあまり経験することのできない貴重な経験ができます。

2年間という短い任期中、悔いの無いように職場の同僚と積極的にコミュニケーションを取りながら活躍してください。

受験者へのメッセージ

派遣員としての2年間は、自分の将来を考える上で貴重な時間となった。

もっと外交に携わりたいのか、海外で働きたいのか、公務員・民間企業どちらが向いているのか等、母国を離れて自分を見つめ直し、将来を考える良い機会となった。

受験者へのメッセージ

自分の視野と世界を広げることができます！

任地での長期生活、様々な方との交流を通して、
広い視野で今後の進路について考えることができました。

受験者へのメッセージ

決して華やかな仕事ではないことを念頭に置いてください。

裏方としての業務が主で、難しい交渉を求められることもあります。深夜早朝勤務もあります。

自分の適性に合っているか、2年間全うできるか、応募の前に考えてください。

受験者へのメッセージ

地味な業務が多く、「大使館で働く」という華やかなイメージではないです。

地味で小さな仕事には意味があり、外交を下支えることになります。

外交を支えたいという方は、ぜひチャレンジください。

受験者へのメッセージ

任期中は上手くいかない事も多々ありますが、
どんな状況でも冷静に考えて、臨機応変に対応していくことの重要性を実際の仕事を通じて数多く経験しました。

自分ひとりだけではなく、周りの方々の支えがあって
仕事が成り立っていることを学びました。

今後はこれまでの経験を糧に、次のステップでも自分
らしく頑張っていきたいと思います。

受験者の皆さんも是非チャレンジください。

受験者へのメッセージ

私自身、社会人4年目で派遣員に転職しました。
正直言うと、新たに得たスキルはありません。
ただ、任期中の2年間で貴重な経験ができ、多くの方と
出会えたことは私の財産です。

アンケートへのご協力をお願いします

チャットにアンケートをリンクしております

本日はご清聴ありがとうございました
皆様のご応募をお待ちしております



一般社団法人国際交流サービス協会